

2011年度

科目名	美術史概論			
担当教員	田中 健一			
配当	文財1		コード	11013
開期	後期	講時	月曜日1限	単位数 2
授業テーマ	美術史学研究最初歩			
目的と概要	この授業では、学問としての美術史学が何を対象として成立し、どのように語られてきたのかを考える。また、主要な美術作品を取り上げながら、その表現の意味を知ること、美術作品に親しむ第一歩としたい。			
成績評価法	平常点(20%)とレポート(80%)によって評価する。			
テキスト	なし			
参考書	適宜指示する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	【注意助言】今後文化財学科で学んでいくに当たって、研究の在り方を考えるばとしたい。 【事前学習】適宜参考書を指示するので、各自実際に手に取って目を通しておくこと。			
講義計画				
講義は概ね次の手順で行う予定である。 1はじめに 2美術史学の成立 3美術史学研究の対象 4美術と社会との関わり（1） 5美術と社会との関わり（2） 6様式研究（1） 7様式研究（2） 8様式研究（3） 9図像学と図像解釈学（1） 10図像学と図像解釈学（2） 11図像学と図像解釈学（3） 12文化財研究と科学調査（1） 13文化財研究と科学調査（2） 14文化財研究と科学調査（3） 15まとめ				